



FAST 発症に早く対処するためのサイン

脳梗塞の症状をいち早く見つけ、専門医療機関を受診するという、「ACT-FAST」運動が注目されています。「FAST」とは、脳卒中で起こる典型的な3つの症状の頭文字と、発症時刻「T=time」を組み合わせた言葉です。「FAST」という言葉からもわかるように、脳卒中治療は時間＝「Time」との戦いなのです。

<b>F</b> ace ... 顔	<b>A</b> rm ... 腕	<b>S</b> peech ... 言葉	<b>T</b> ime ... 発症時刻
顔の片側が下がるゆがみがある つまみこむとくずれますか?	片腕に力が入らない 同時に上げたときにスムーズに上げられますか?	話がぼけてしまったらもう一度話せますか?	発見した時間を確認し、直ちに専門医療機関を受診してください。

TIAのこと

TIA（一過性脳虚血発作）を「見過さないことの重要性」「見過してしまう怖さ」を、このマンガでわかっていたただけでしようか？ 「知っていること」と「知らないこと」、そしてその対処が、あなたと家族の命をこんなに大きく左右することになるのです。

TIAは一見、大した病気ではないように思えます。症状はたいてい、5～15分以内、長くて24時間以内と短時間で症状がなくなってしまうので、つい見過ごされがちです。しかし、TIAも脳梗塞も、体内で起こっていることは同じです。血栓がすぐに流れたり、自然に溶けたりして血液の流れが回復すれば、TIAなのです。



このような人はいつでも血管が詰まりやすい状態です。いつ本格的な発作を起こしても不思議ではありません。実際に、TIAを起こした人のうち、約20%が数年以内に脳梗塞の発作を起こしています。TIAが「前ぶれ発作」と呼ばれるのもそのためです。

では、TIAに気づいたら、どうすればよいのでしょうか？ 「ちょっと疲れているかな...」「悪酔いしてしまった」「もう歳だから...」などと、「気のせい」にせず、少しでも思い当たったらすぐに病院を受診しましょう。その時にTIAが疑われ、適切な処置を受けることができれば、脳梗塞の致命的な発作が起きる前に手を打つことが出来るのです。

## 脳を栄養する血管たち



このあたりを拡大

### 後大脳動脈

大脳の後ろ1/3に血液を送る血管です。

### 前大脳動脈

大脳の前～内側に血液を送る血管です。

### 穿通枝

太い血管から枝が分かれる、ひげのような細い血管です。

### 脳底動脈

脳幹や小脳の上がわに血液を送る血管です。

### 中大脳動脈

大脳の中央部分に血液を送る血管です。

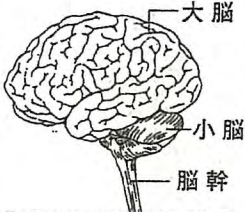
### 椎骨動脈

脳幹や小脳の下がわに血液を送る血管です。

### 内頸動脈

首に触れることができる動脈(総頸動脈)から枝が分かれて、脳に血液を送る血管です。

### - 脳を横から見た図



## 脳卒中予防十か条

脳卒中を予防するために

現在、日本で「寝たきり」となってしまう最大の原因が「脳卒中」です。

脳卒中を起こす主な原因は、高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙などですが(⇒P.19参照)、そのほかにもいろいろな生活習慣が脳卒中を引き起こします。

社団法人日本脳卒中協会では、脳卒中に対する知識をより一層普及するため、わかりやすい「脳卒中予防十か条」を作成しています。

上記の四大因子のほかにも、体重や飲酒習慣、塩分の摂りすぎなど、病気になるやすい生活習慣についてももう一度見直してみましょう。

- 十 脳卒中 起きたらすぐに 病院へ
- 九 万病の 引き金になる 太りすぎ
- 八 体力に 合った運動 続けよう
- 七 お食事の 塩分・脂肪 控えめに
- 六 高すぎる コレステロールも 見逃すな
- 五 アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
- 四 予防には タバコを止める 意志を持って
- 三 不整脈 見つけ次第 すぐ受診
- 二 糖尿病 放っておいたら 怖い残る
- 一 手始めに 高血圧から 治しましょう

出典：社団法人日本脳卒中協会ホームページ <http://www.jsa-web.org/>

※日本脳卒中協会は脳卒中の予防と患者・家族の支援を目的として平成9年から活動を開始しました。平成14年には脳卒中に関する知識を広めることを目的に、毎年5月25日から31日を「脳卒中週間」と定め、啓発活動の推進を図っています。

## 知ってることで救われる!? — 脳卒中って?

2010年11月 第1版発行  
2011年1月 第1版 第2刷発行  
2011年11月 第1版 第3刷発行  
2012年1月 第1版 第4刷発行

発行—— 国立循環器病研究センター  
企画制作—— 国立循環器病研究センター  
循環器病研究開発費 22-4-1  
「新しい脳卒中医療の開始と均てん化のためのシステム構築に関する研究班」  
主任研究者 峰松一夫

監修—— 竹宮 恵子(京都精華大学 マンガ学部長)  
編集—— 京都精華大学 事業推進室  
作 画—— 榎 明光(京都精華大学 マンガ学専科)

© 国立循環器病研究センター  
新しい脳卒中医療の開始と均てん化のためのシステム構築に関する研究班

## ◎ 早期探索臨床研究拠点整備事業 人材雇用について（下線部分は委員会では要協議）

担当	所属部門	担当者	現在 常勤換算 人員数	目標 常勤換算人員数 (現在の人員数合計)	今後の雇用予定
治療・臨床研究に 精通する医師	病院 先進医療・治療推進部 臨床研究部	峰松一夫 山本晴子 北風政史 朝倉正紀 土井 香 平瀬佳苗	0.05人 0.7人 0.3人 0.3人 1.0人 0.75人	2.8人 ( 1.35人 ) 3.0人 ( 1.75人 )	PMDA 出向中の上田先生：0.5人（併任？） 非常勤 CRC2 名が上級者講習受講予定 →0.75 X 2人増(先)
上級者CRC	先進医療・治療推進部 臨床研究部	溝神裕美 中原藤子 木下律子 田尻睦子 橋本知得 大原博美 魚谷美保子 古川あけみ	1.0人 0.75人 0.75人 0.75人 0.75人 0.75人 0.75人 0.75人	6.0人 ( 6.25人 )	非常勤 CRC2 名が上級者 CRC に移行するため、 -1.5人 臨床研究部に1名雇用（未確定） 非常勤 CRC1 名を常勤に：+0.25人(先)
上記以外のCRC	先進医療・治療推進部 臨床研究部	嘉田晃子 高橋佳苗 上坂浩之（客員）	1.0人 0.75人 0.2人	3.0人 ( 1.95人 )	非常勤統計家を常勤に：+0.25人(先)
生物統計家	先進医療・治療推進部 臨床研究部	荒玉江里 榎原 恵 太田恵子 甲斐陽子	0.75人 0.75人 0.75人 0.75人	5.0人 ( 3.0人 )	非常勤 DM1 名が退職：-0.75人(先)
データマネジャー	先進医療・治療推進部	赤川英毅（再掲） 西謙一 大屋知子	0人 0.2人 0.15人	3.0人 ( 0.35人 )	未定
シーズ探索の担当者	知的資産部	山本晴子（再掲） 松川智洋	0人 1.0人	2.0人 ( 1.0人 )	阪大経由でPMDA から出向してもらおう？
薬事審査機関の経験者	先進医療・治療推進部				

経理に精通する者	研究医療課	高木宏 谷口貴世 山田ゆき 河原恵美	0.2人 0.3人 0.3人 0.3人	1.9人 ( 1.1人 )	未定
知的財産及び技術移転に精通する者	知的資産部 企画経営部研究医療課	赤川英毅 西謙一(再掲) 大屋知子(再掲) 中田はる佳 大藤康一朗	0.2人 0人 0人 0.15人 0.1人	3.0人 ( 0.45人 )	知的資産部で1名雇用済：+1.0人
薬事法等関係法令に精通する者	薬剤部	小原延章	0.2人	1.0人 ( 0.2人 )	医療機器企業から出向：1.0人(未確定)
共同研究体制の構築・調整役	研究開発基盤センター 知的資産部・人工臓器部 研究企画調整室	妙中蕨之 巽英介 穴戸稔聡	0.05人 0.1人 0.1人	2.0人 ( 0.25人 )	研究倫理研究室で1名雇用済：1.0人
プロジェクトマネージャー	臨床研究部 人工臓器部 生体医工学部	朝倉正紀(再掲) 高山千鶴 池野由美子 武輪能明 中山泰秀	0人 1.0人 0.5人 0.1人 0.2人	2.0人 ( 1.8人 )	未定
臨床薬理学の専門家	薬剤部	和田恭一	0.2人	1.0人 ( 0.2人 )	未定
臨床工学技士	臨床工学部 心臓生理機能部 知的資産部 トレーニンングセンター	林輝行 吉田幸太郎 西岡宏 藤井豊 西謙一(再掲)	0.1人 0.1人 0.1人 0.1人 0人	2.0人 ( 0.4人 )	トレーニンングセンターに非常勤1名:0.75人(公募済)
機器開発・設計等に精通するエンジニア	人工臓器部 生体医工学部 知的資産部 臨床研究部	中山泰秀(再掲) 築谷朋典 住倉博仁 大沼健太郎 原口亮 赤川英毅(再掲) 岩田倫明	0人 0.1人 0.1人 0.1人 0.1人 0人 0.1人	4.0人 ( 0.5人 )	GLP 実務担当者1名(未確定)(臨) 非GLP 前臨床試験実務担当者1名(未確定)(臨)

※ 新規雇用者は主として研究開発基盤センターの既存部署に適宜配置することとし、事前に研究開発基盤センター一部長会で承認を得る。

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
1	Article	Iwai, N (Iwai, Naoharu), <sup>158,159</sup> ; Kita, Y (Kita, Yoshikuni) <sup>160</sup> ; Oghara, T (Oghara, Toshio) <sup>161</sup> ; Ohkubo, T(Ohkubo, Takayoshi) <sup>160,162</sup> ; Okamura, T (Okamura, Tomonori)他	Genetic variants in novel pathways influence blood pressure and cardiovascular disease risk	Nature	2011	17	32.701
2	Article	Kato N, Takeuchi F, Tabara Y, Kelly TN, Go MJ, Sim X, Tay WT, Chen CH, Zhang Y, Yamamoto Y, Katsuya T, Yokota M, Kim YJ, Ong RTH, Nabika T, Gu D, Chang LC, Kokubo Y, Huang W, Ohnaka K, Yamori Y, Nakashima E, Jaquish CE, Lee JY, Seielstad M, Isono M, Hixso	Meta-analysis of genome-wide association studies identifies five novel variants associated with blood pressure in East Asians.	NATURE GENETICS	2011	12	32.701
3	Article	Fox ER, (Iwai N, 212番目/371人中) et al.	Association of genetic variation with systolic and diastolic blood pressure among African Americans: the Candidate Gene Association Resource study.	HUMAN MOLECULAR GENETICS??	2011	9	8.058
4	Article	Nishi H, Ono K, Horie T, Nagao K, Kinoshita M, Kuwabara Y, Watanabe S, Takaya T, Tamaki Y, Takanabe-Mori R, Wada H, Hasegawa K, Iwanaga Y, Kawamura T, Kita T, Kimura T.	MicroRNA-27a regulates beta cardiac myosin heavy chain gene expression by targeting thyroid hormone receptor beta1 in neonatal rat ventricular myocytes.	Mol Cell Biol.	2011	6	6.188
5	Article	Nagai T; Anzai T; Kaneko H; Mano Y; Anzai A; Maekawa Y; Takahashi T; Meguro T; Yoshikawa T; Fukuda K.	C-reactive protein overexpression exacerbates pressure overload-induced cardiac remodeling through enhanced inflammatory response.	Hypertension	2011	5	6.908
6	Article	Kaichi S, Takaya T, Morimoto T, Sunagawa Y, Kawamura T, Ono K, Shimatsu A, Baba S, Heike T, Nakahata T, Hasegawa K.	Cyclin-dependent kinase 9 forms a complex with GATA4 and is involved in the differentiation of mouse ES cells into cardiomyocytes.	J Cell Physiol.	2011	5	3.986
7	Article	Fukushima, Y; Nakanishi, M; Nonogi, H; Goto, Y; Iwai, N	Assessment of Plasma miRNAs in Congestive Heart Failure	CIRCULATION JOURNAL	2011	5	2.588

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
8	Article	Kamiya, A; Kawada, T; Shimizu, S; Sugimachi, M	Closed-loop spontaneous baroreflex transfer function is inappropriate for system identification of neural arc but partly accurate for peripheral arc: predictability analysis	JOURNAL OF PHYSIOLOGY-LONDON	2011	4	4.982
9	Article	Ogawa S, Koretsune Y, Yasaka M, Aizawa Y, Atarashi H, Inoue H, Kamakura S, Kumagai K, Mitamura H, Okumura K, Sugi K, Yamashita T.	Antithrombotic therapy in atrial fibrillation: evaluation and positioning of new oral anticoagulant agents.	CIRCULATION JOURNAL	2011	4	3.225
10	Article	Nishida, H; Horio, T; Suzuki, Y; Iwashima, Y; Tokudome, T; Yoshihara, F; Nakamura, S; Kawano, Y	Interleukin-6 as an independent predictor of future cardiovascular events in high-risk Japanese patients: Comparison with C-reactive protein	CYTOKINE	2011	4	2.966
11	Article	Liu, WY; Morito, D; Takashima, S; Mineharu, Y; Kobayashi, H; Hitomi, T; Hashikata, H; Matsuura, N; Yamazaki, S; Toyoda, A; Kikuta, K; Takagi, Y; Harada, KH; Fujiyama, A; Herzig, R; Krischek, B; Zou, LP; Kim, JE; Kitakaze, M; Miyamoto, S; Nagata, K; Hashim	Identification of RNF213 as a Susceptibility Gene for Moyamoya Disease and Its Possible Role in Vascular Development	PLOS ONE	2011	3	4.61
12	Article	Mano Y, Anzai T, Kaneko H, Nagatomo Y, Nagai T, Anzai A, Maekawa Y, Takahashi T, Meguro T, Yoshikawa T, Fukuda K.	Overexpression of human C-reactive protein exacerbates left ventricular remodeling in diabetic cardiomyopathy.	CIRCULATION JOURNAL	2011	3	3.225
13	Article	Yamashita, T; Inoue, H; Okumura, K; Kodama, I; Aizawa, Y; Atarashi, H; Ohe, T; Ohtsu, H; Kato, T; Kamakura, S; Kumagai, K; Kurachi, Y; Koretsune, Y; Saikawa, T; Sakurai, M; Sato, T; Sugi, K; Nakaya, H; Hirai, M; Hirayama, A; Fukatani, M; Mitamura, H; Yama	Randomized trial of angiotensin II-receptor blocker vs. diltiazem calcium channel blocker in the treatment of paroxysmal atrial fibrillation with hypertension (J-RHYTHM II Study)	EUROPACE	2011	3	1.867
14	Article	Shiiva T, Ueno H, Toshinari K, Kawagoe T, Naito S, Tobina T, Nishida Y, Shindo M, Kangawa K, Tanaka H, Nakazato M.	Significant lowering of plasma ghrelin but not des-acyl ghrelin in response to acute exercise in men.	ENDOCRINE JOURNAL??	2011	3	1.756

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
15	Article	Nishizuka, T; Fujita, Y; Sato, Y; Nakano, A; Kakino, A; Ohshima, S; Kanda, T; Yoshimoto, R; Sawamura, T	Procyanidins are potent inhibitors of LOX-1: a new player in the French Paradox	PROCEEDINGS OF THE JAPAN ACADEMY SERIES B-PHYSICAL AND BIOLOGICAL SCIENCES	2011	3	1.107
16	Article	Chambers JC, Zhang W, Sehmi J, (Iwai N, 969番目/1477人中 listed as collaborators) et al.	Genome-wide association study identifies loci influencing concentrations of liver enzymes in plasma.	NATURE GENETICS	2011	2	32.701
17	Article	Ichioka, M; Suganami, T; Tsuda, N; Shirakawa, I; Hirata, Y; Satoh-Asahara, N; Shimoda, Y; Tanaka, M; Kim-Sajjo, M; Miyamoto, Y; Kamei, Y; Sata, M; Ogawa, Y.	Increased Expression of Macrophage-Inducible C-type Lectin in Adipose Tissue of Obese Mice and Humans.	DIABETES	2011	2	8.484
18	Article	Osaki, T; Sasaki, K; Minamino, N	Peptidomics-Based Discovery of an Antimicrobial Peptide Derived from Insulin-Like Growth Factor-Binding Protein 5	JOURNAL OF PROTEOME RESEARCH	2011	2	5.617
19	Article	Zhang, JH; Fukuhara, S; Sako, K; Takenouchi, T; Kitani, H; Kume, T; Koh, GY; Mochizuki, N	Angiotensin-1/Tie2 Signal Augments Basal Notch Signaling Controlling Vascular Quiescence by Inducing Delta-Like 4 Expression through AKT-mediated Activation of beta-Catenin	JOURNAL OF BIOLOGICAL CHEMISTRY	2011	2	5.498
20	Article	Aoki, T; Nishimura, M; Matsuoka, T; Yamamoto, K; Furuyashiki, T; Kataoka, H; Kitaoka, S; Ishibashi, R; Ishibazawa, A; Miyamoto, S; Morishita, R; Ando, J; Hashimoto, N; Nozaki, K; Narumiya, S	PGE(2)-EP(2) signalling in endothelium is activated by haemodynamic stress and induces cerebral aneurysm through an amplifying loop via NF-kappa B	BRITISH JOURNAL OF PHARMACOLOGY	1249	2	4.708
21	Article	Kern, KB; Sasaoka, T; Higashi, H; Hiliwig, RW; Berg, RA; Zuercher, M	Post-resuscitation myocardial microcirculatory dysfunction is ameliorated with eptifibatid	RESUSCITATION	2011	2	4.297



研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
22	Article	Schwenke, DO; Pearson, JT; Sonobe, T; Ishibashi-Ueda, H; Shimouchi, A; Kangawa, K; Umetani, K; Shirai, M	Role of Rho-kinase signaling and endothelial dysfunction in modulating blood flow distribution in pulmonary hypertension	JOURNAL OF APPLIED PHYSIOLOGY	2011	2	4.216
23	Article	Kaneko H; Anzai T; Horiuchi K; Kohno T; Nagai T; Anzai A; Takahashi T; Sasaki A; Shimoda M; Maekawa Y; Shimizu H; Yoshikawa T; Okada Y; Yozu R; Ogawa S; Fukuda K.	Tumor necrosis factor- $\alpha$ converting enzyme is a key mediator of abdominal aortic aneurysm development.	ATHEROSCLEROSIS	2011	2	4.15
24	Article	Nagamoto Y, Tsuchiya T, Miyamoto K, Yamaguchi T, Takahashi N.	Atrial tachycardia during ongoing atrial fibrillation ablation. - EnSite array analysis-	CIRCULATION JOURNAL	2011	2	3.225
25	Article	Kudo T, Ueda M, Konishi H, Kawashima H, Kuge Y, Mukai T, Miyano A, Tanaka S, Kizaka-Kondoh S, Hiraoka M, Saji H.	PET imaging of hypoxia-inducible factor-1-active tumor cells with pretargeted oxygen-dependent degradable streptavidin and a novel 18F-labeled biotin derivative.	MOLECULAR IMAGING AND BIOLOGY	2011	2	3.139
26	Article	Naganuma, M; Koga, M; Shiokawa, Y; Nakagawara, J; Furui, E; Kimura, K; Yamagami, H; Okada, Y; Hasegawa, Y; Kario, K; Okuda, S; Nishiyama, K; Minematsu, K; Toyoda, K	Reduced Estimated Glomerular Filtration Rate Is Associated with Stroke Outcome after Intravenous rt-PA: The Stroke Acute Management with Urgent Risk-Factor Assessment and Improvement (SAMURAI) rt-PA Registry	CEREBROVASCULAR DISEASES	2011	2	3.016
27	Article	Uchiyama, S, Ikeda, Y; Urano, Y; Horie, Y; Yamaguchi, T	The Japanese Aggrenox (Extended-Release Dipyridamole plus Aspirin) Stroke Prevention versus Aspirin Programme (JASAP) Study: A Randomized, Double-Blind, Controlled Trial	CEREBROVASCULAR DISEASES	2011	2	3.016
28	Article	Cui M, Ono M, Kimura H, Kawashima H, Liu BL, Saji H.	Radioiodinated benzimidazole derivatives as single photon emission computed tomography probes for imaging of $\beta$ -amyloid plaques in Alzheimer's disease.	NUCLEAR MEDICINE AND BIOLOGY	2011	2	2.62

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
29	Article	Higashi, M	Noninvasive Assessment of Coronary Plaque Using Multidetector Row Computed Tomography – Does MDCT Accurately Estimate Plaque Vulnerability? (Con)	CIRCULATION JOURNAL	2011	2	2.588
30	Article	Ehashi, T; Nishigaito, A; Fujisato, T; Moritan, Y; Yamaoka, T	Peripheral Nerve Regeneration and Electrophysiological Recovery with CIP-Treated Allogeneic Acellular Nerves	JOURNAL OF BIOMATERIALS SCIENCE-POLYMER EDITION	2011	2	2.311
31	Article	Usui T, Yoshikawa T, Orita K, Ueda S, Katsura Y, Fujimoto S, Yoshimura M.	Changes in salivary antimicrobial peptides, immunoglobulin A and cortisol after prolonged strenuous exercise.	European Journal of Applied Physiology	2011	2	2.214
32	Article	Mori, M; Kanzaki, H; Amaki, M; Ohara, T; Hasegawa, T; Takahama, H; Hashimura, K; Konno, T; Hayashi, K; Yamagishi, M; Kitakaze, M	Impact of reduced left atrial functions on diagnosis of paroxysmal atrial fibrillation: results from analysis of time-left atrial volume curve determined by two-dimensional speckle tracking.	JOURNAL OF CARDIOLOGY	2011	2	1.175
33	Article	Tsuda, E; Abe, T; Tamaki, W	Acute coronary syndrome in adult patients with coronary artery lesions caused by Kawasaki disease: review of case reports	CARDIOLOGY IN THE YOUNG	2011	2	1.004
34	Article	Noguchi, T; Yamada, N; Higashi, M; Goto, Y; Naito, H	High-Intensity Signals in Carotid Plaques on T1-Weighted Magnetic Resonance Imaging Predict Coronary Events in Patients With Coronary Artery Disease	JOURNAL OF THE AMERICAN COLLEGE OF CARDIOLOGY	2011	1	13.091
35	Article	Iwahashi, N; Nakatani, S; Umemura, S; Kimura, K; Kitakaze, M	Usefulness of Plasma B-Type Natriuretic Peptide in the Assessment of Disease Severity and Prediction of Outcome after Aortic Valve Replacement in Patients with Severe Aortic Stenosis	JOURNAL OF THE AMERICAN SOCIETY OF ECHOCARDIOGRAPHY	2011	1	13.091

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
36	Article	Hatori, M; Hirota, T; Iitsuka, M; Kurabayashi, N; Haraguchi, S; Kokame, K; Sato, R; Nakai, A; Miyata, T; Tsutsui, K; Fukada, Y	Light-dependent and circadian clock-regulated activation of sterol regulatory element-binding protein, X-box-binding protein 1, and heat shock factor pathways	PROCEEDINGS OF THE NATIONAL ACADEMY OF SCIENCES OF THE UNITED STATES OF AMERICA	2011	1	10.591
37	Article	Saito, T; Watanabe, M; Nishida, J; Izumi, T; Omura, M; Takagi, T; Fukunaga, R; Bandai, Y; Tajima, N; Nakamura, Y; Ito, M	Lifestyle Modification and Prevention of Type 2 Diabetes in Overweight Japanese With Impaired Fasting Glucose Levels A Randomized Controlled Trial	ARCHIVES OF INTERNAL MEDICINE	2011	1	10.392
38	Article	Shioyama, W; Nakaoka, Y; Higuchi, K; Minami, T; Taniyama, Y; Nishida, K; Kidoya, H; Sonobe, T; Naito, H; Arita, Y; Hashimoto, T; Kuroda, T; Fujio, Y; Shirai, M; Takakura, N; Morishita, R; Yamauchi-Takihara, K; Kodama, T; Hirano, T; Mochizuki, N; Komuro, I	Docking Protein Gab1 Is an Essential Component of Postnatal Angiogenesis After Ischemia via HGF/c-Met Signaling	CIRCULATION RESEARCH	2011	1	10.19
39	Article	Tadokoro, S; Nakazawa, T; Kamae, T; Kiyomizu, K; Kashiwagi, H; Honda, S; Kanakura, Y; Tomiyama, Y	A potential role for alpha-actinin in inside-out alpha IIb beta 3 signaling	BLOOD	2011	1	10.075
40	Articles Proceedings Paper	Uchida, S; Itaka, K; Chen, QX; Osada, K; Miyata, K; Ishii, T; Harada-Shiba, M; Kataoka, K	Combination of chondroitin sulfate and polyplex micelles from Poly(ethylene glycol)-poly[N <sup>+</sup> -(2-aminoethyl)-2-aminoethyl]aspartamide] block copolymer for prolonged in vivo gene transfection with reduced toxicity	Journal of Controlled Release	2011	1	7.424
41	Article	Akira Tsuchiya, Jeong-Hun Kang, Daisuke Asai, Takeshi Mori, Takuro Niidomea, Yoshiki Katayama.	Transgene regulation system responding to Rho associated coiled-coil kinase (ROCK) activation.	Journal of Controlled Release	2011	1	7.424
42	Article	Teramoto, N; Koshino, K; Yokoyama, I; Miyagawa, S; Zeniya, T; Hirano, Y; Fukuda, H; Enmi, J; Sawa, Y; Knuuti, J; Iida, H	Experimental Pig Model of Old Myocardial Infarction with Long Survival Leading to Chronic Left Ventricular Dysfunction and Remodeling as Evaluated by PET	JOURNAL OF NUCLEAR MEDICINE	2011	1	6.766

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
43	Article	Arima, H; Anderson, C; Omae, T; Woodward, M; Hata, J; Murakami, Y; MacMahon, S; Neal, B; Chalmers, J	Effects of Blood Pressure Lowering on Major Vascular Events Among Patients With Isolated Diastolic Hypertension The Perindopril Protection Against Recurrent Stroke Study (PROGRESS) Trial	STROKE	2011	1	6.394
44	Article	Higashiyama, A; Wakabayashi, I; Ono, Y; Watanabe, M; Kokubo, Y; Okayama, A; Miyamoto, Y; Okamura, T	Association With Serum Gamma-Glutamyltransferase Levels and Alcohol Consumption on Stroke and Coronary Artery Disease The Suita Study	STROKE	2011	1	6.394
45	Article	Xuan, WL; Liao, YL; Chen, BH; Huang, QB; Xu, DL; Liu, YL; Bin, JP; Kitakaze, M	Detrimental effect of fractalkine on myocardial ischaemia and heart failure	CARDIOVASCULAR RESEARCH	2011	1	6.183
46	Article	Kaneko H; Anzai T; Takahashi T; Kohno T; Shimoda M; Sasaki A; Shimizu H; Nagai T; Maekawa Y; Yoshimura K; Aoki H; Yoshikawa T; Okada Y; Yozu R; Ogawa S; Fukuda K.	Role of vascular endothelial growth factor-A in development of abdominal aortic aneurysm.	CARDIOVASCULAR RESEARCH	2011	1	6.183
47	Article	Kaneko H; Anzai T; Nagai T; Anzai A; Takahashi T; Mano Y; Morimoto K; Maekawa Y; Itoh H; Yoshikawa T; Ogawa S; Fukuda K.	Human C-reactive protein exacerbates metabolic disorders in association with adipose tissue remodeling.	CARDIOVASCULAR RESEARCH	2011	1	6.183
48	Article	Fujita, Y; Yamaguchi, S; Kakino, A; Iwamoto, S; Yoshimoto, R; Sawamura, T	Lectin-like Oxidized LDL Receptor 1 Is Involved in CRP-Mediated Complement Activation	CLINICAL CHEMISTRY	2011	1	5.831
49	Article	Yamamoto, H; Kokame, K; Okuda, T; Nakajo, Y; Yanamoto, H; Miyata, T	NDRG4 Protein-deficient Mice Exhibit Spatial Learning Deficits and Vulnerabilities to Cerebral Ischemia	JOURNAL OF BIOLOGICAL CHEMISTRY	2011	1	5.498

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
50	Article	Taguchi A, Zhu P, Cao F, Kikuchi-Taura A, Kasahara Y, Stern DM, Soma T, Matsuyama T, Hata R.	Reduced ischemic brain injury by partial rejuvenation of bone marrow cells in aged rats.	JOURNAL OF CEREBRAL BLOOD FLOW AND METABOLISM	2011	1	5.055
51	Article	Haruka Koga, Riki Toita, Takeshi Mori, Tetsuro Tomiyama, Jeong-Hun Kang, Takuro Niidome, Yoshiki Katayama.	Fluorescent nanoparticles consisting of lipopeptides and fluorescein-modified polyanions for monitoring of protein kinase activity.	Bioconjugate Chemistry	2011	1	5.002
52	Article	Tsuchimochi H, Yamauchi K, McCord JL, Kaufman MP.	Blockade of acid sensing ion channels attenuates the augmented exercise pressor reflex in rats with chronic femoral artery occlusion.	JOURNAL OF PHYSIOLOGY	2011	1	4.982
53	Article	Tsumoto, K; Ashihara, T; Haraguchi, R; Nakazawa, K; Kurachi, Y	Roles of Subcellular Na(+) Channel Distributions in the Mechanism of Cardiac Conduction	BIOPHYSICAL JOURNAL	2011	1	4.692
54	Article	Zhu B, Iwata M, Haraguchi R, Ashihara T, Umetani N, Igarashi T, Nakazawa K.	Sketch-based Dynamic Illustration of Fluid Systems.	ACM Transactions on Graphics	2011	1	4.665
55	Article	McCord JL, Tsuchimochi H, Yamauchi K, Leal AK, Kaufman MP.	Tempol attenuates the exercise pressor reflex independently of neutralizing reactive oxygen species in femoral arterial ligated rats.	JOURNAL OF APPLIED PHYSIOLOGY	2011	1	4.216
56	Article	Migdalovich, D; Moss, AJ; Lopes, CM; Costa, J; Ouellet, G; Barshesht, A; McNitt, S; Polonsky, S; Robinson, JL; Zareba, W; Ackerman, MJ; Benhorin, J; Kaufman, ES; Platonov, PG; Shimizu, W; Towbin, JA; Vincent, GM; Wilde, AAM; Goldenberg, I	Mutation and gender-specific risk in type 2 long QT syndrome: Implications for risk stratification for life-threatening cardiac events in patients with long QT syndrome	HEART RHYTHM	2011	1	4.172

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
57	Article	Yamaguchi S, Yamahara K, Homma K, Suzuki S, Fujii S, Morizane R, Monkawa T, Matsuzaki Y, Kangawa K, Itoh H.	The role of microRNA-145 in human embryonic stem cell differentiation into vascular cells.	ATHEROSCLEROSIS	2011	1	4.15
58	Article	Asaka, M; Hirase, T; Hashimoto-Komatsu, A; Node, K	Rab5a-mediated localization of claudin-1 is regulated by proteasomes in endothelial cells	AMERICAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY-CELL PHYSIOLOGY	2011	1	4.068
59	Article	Utsunomiya, H; Nakatani, S; Okada, T; Kanzaki, H; Kyotani, S; Nakanishi, N; Kihara, Y; Kitakaze, M	A simple method to predict impaired right ventricular performance and disease severity in chronic pulmonary hypertension using strain rate imaging	INTERNATIONAL JOURNAL OF CARDIOLOGY	2011	1	4.004
60	Article	Utsunomiya, H; Nakatani, S; Okada, T; Kanzaki, H; Kyotani, S; Nakanishi, N; Kihara, Y; Kitakaze, M	A simple method to predict impaired right ventricular performance and disease severity in chronic pulmonary hypertension using strain rate imaging	INTERNATIONAL JOURNAL OF CARDIOLOGY	2011	1	4.004
61	Article	Maruyama, K; Kaiya, H; Miyazato, M; Konno, N; Wakasugi, T; Uchiyama, M; Shioda, S; Murakami, N; Matsuda, K	Isolation and Characterisation of Two cDNAs Encoding the Neuromedin U Receptor from Goldfish Brain	JOURNAL OF NEUROENDOCRINOLOGY	2011	1	3.931
62	Article	Tsuchimochi H, McCord JL, Leal AK, Kaufman MP.	Dorsal root tetrodotoxin-resistant sodium channels do not contribute to the augmented exercise pressor reflex in rats with chronic femoral artery occlusion.	AMERICAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY-HEART AND CIRCULATORY PHYSIOLOGY	2011	1	3.857
63	Article	Yamazaki, S; Inamori, S; Nakatani, T; Suga, M	Activated protein C attenuates cardiopulmonary bypass-induced acute lung injury through the regulation of neutrophil activation	JOURNAL OF THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY	2011	1	3.61

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
64	Article	Mizuno, M; Kawada, T; Kamiya, A; Miyamoto, T; Shimizu, S; Shishido, T; Smith, SA; Sugimachi, M	Exercise training augments the dynamic heart rate response to vagal but not sympathetic stimulation in rats	AMERICAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY-REGULATORY INTEGRATIVE AND COMPARATIVE PHYSIOLOGY	2011	1	3.395
65	Article	Jons, C; O-Uchi, J; Moss, AJ; Reumann, M; Rice, JJ; Goldenberg, I; Zareba, W; Wilde, AAM; Shimizu, W; Kanters, JK; McNitt, S; Hofman, N; Robinson, JL; Lopes, GMB	Use of Mutant-Specific Ion Channel Characteristics for Risk Stratification of Long QT Syndrome Patients	SCIENCE TRANSLATIONAL MEDICINE	2011	1	3.292
66	Article	Yoji Asami, Jun Oishi, Hirotarō Kitazaki, Jumpei Kamimoto, Jeong-Hun Kang, Takuro Niidome, Takeshi Mori, Yoshiki Katayama.	A simple set-and-mix assay for screening of protein kinase inhibitors in cell lysates.	Analytical Biochemistry	2011	1	3.236
67	Article	Miyazaki, A; Sakaguchi, H; Ohuchi, H; Yamada, O; Kitano, M; Yazaki, S; Sugiyama, H; Kurosaki, K; Kagisaki, K; Yagihara, T; Tsuda, E	The Clinical Course and Incidence of Supraventricular Tachyarrhythmias After Extra-Cardiac Conduit Fontan Procedures in Relation to an Atrial Situs	CIRCULATION JOURNAL	2011	1	3.225
68	Article	Kamakura T, Kawakami R, Nakanishi M, Ibuki M, Ohara T, Yanase M, Aihara N, Noguchi T, Nonogi H, Goto Y.	Efficacy of out-patient cardiac rehabilitation in low prognostic risk patients after acute myocardial infarction in primary intervention era.	CIRCULATION JOURNAL	2011	1	3.225
69	Article	Sunagawa Y, Morimoto T, Wada H, Takaya T, Katanasaka Y, Kawamura T, Yanagi S, Marui A, Sakata R, Shimatsu A, Kimura T, Kakeya H, Fujita M, Hasegawa K.	A natural p300-specific histone acetyltransferase inhibitor, curcumin, in addition to angiotensin-converting enzyme inhibitor, exerts beneficial effects on left ventricular systolic function after myocardial infarction in rats.	CIRCULATION JOURNAL	2011	1	3.225
70	Article	Miyamoto K, Tsuchiya T, Yamaguchi T, Nagamoto Y, Ando S, Sadamatsu K, Tanioka Y, Takahashi N.	A new method of a pulmonary vein map to identify a conduction gap on the pulmonary vein antrum ablation line.	CIRCULATION JOURNAL	2011	1	3.225

研究業績リスト(欧文)

資料4

No.	業績種別	著者名	タイトル	掲載誌名	年	被引用回数	インパクトファクター
71	Article	Ohuchi, H; Kagisaki, K; Miyazaki, A; Kitano, M; Yazaki, S; Sakaguchi, H; Ichikawa, H; Yamada, O; Yagihara, T	Impact of the Evolution of the Fontan Operation on Early and Late Mortality: A Single-Center Experience of 405 Patients Over 3 Decades	ANNALS OF THORACIC SURGERY	2011	1	3.1
72	Article	Toda, K; Fujita, T; Domae, K; Shimahara, Y; Kobayashi, J; Nakatani, T	Late Aortic Insufficiency Related to Poor Prognosis During Left Ventricular Assist Device Support	ANNALS OF THORACIC SURGERY	2011	1	3.1
73	Article	Koizumi, M; Hosoya, Y; Dezaki, K; Yada, T; Hosoda, H; Kangawa, K; Nagai, H; Lefor, AT; Sata, N; Yasuda, Y	Postoperative Weight Loss Does Not Resolve After Esophagectomy Despite Normal Serum Ghrelin Levels	ANNALS OF THORACIC SURGERY	2011	1	3.1
74	Article	Nakamura, Y; Yagihara, T; Kagisaki, K; Hagino, I; Kobayashi, J	Ventricular Performance in Long-Term Survivors After Fontan Operation	ANNALS OF THORACIC SURGERY	2011	1	3.1
75	Article	Kuwashiro, T; Yasaka, M; Itabashi, R; Nakagaki, H; Miyashita, F; Naritomi, H; Minematsu, K	Effect of Prothrombin Complex Concentrate on Hematoma Enlargement and Clinical Outcome in Patients with Anticoagulant-Associated Intracerebral Hemorrhage	CEREBROVASCULAR DISEASES	2011	1	3.016
76	Article	Kawano, Y; Ogihara, T; Saruta, T; Goto, Y; Ishii, M	Association of Blood Pressure Control and Metabolic Syndrome With Cardiovascular Risk in Elderly Japanese: JATOS Study	AMERICAN JOURNAL OF HYPERTENSION	2011	1	2.972
77	Article	Numao, M; Sudo, H; Yamamoto, I; Nakao, N; Kaiya, H; Miyazato, M; Tsushima, N; Tanaka, M	Molecular characterization of structure and tissue distribution of chicken neurotensin receptor	GENERAL AND COMPARATIVE ENDOCRINOLOGY	2011	1	2.921